

今期計画の位置づけ

公益目的支出計画が完了する2032年までに、  
持続的な経営基盤を確立する

公益目的支出計画の  
着実な実施による  
社会的責任の遂行

利益創出への  
挑戦

強固な経営  
基盤の構築

効率的な事業運営

新たなネットワークの構築

技術協力事業・環境学習振興事業  
存続への道筋確保

埋立管理事業継続の確保

人材の獲得育成

保有資産の戦略的活用

## 具体的な事業計画

### 技術協力事業の継続実施

- 自治体の施設建設、維持管理事業の受託

### 環境保全等普及啓発事業の継続実施

- 子どもたちの体験型環境学習イベント
- 生物多様性保全事業
- 気候変動対策関連事業

### 利益を創出できる事業群の構築

- 技術協力分野 民間企業からの新規受注獲得  
事業実施エリアの拡大、新事業の開拓
- 環境推進分野 高収益事業への事業構造の転換  
旅行業などの新規事業分野への進出
- 埋立管理分野 積極的営業活動による事業継続  
万博終了後の夢洲埋立事業の継続実施

### 成長を支える人材基盤の構築

- 外部人材の活用、職員の専門性向上

### 経営資源の戦略的活用

- 新事業への戦略的資源投下
- 徹底したコスト管理